

事業実施概要

1 生産技術向上・経営改善の指導事業

事業名	事業内容
(1) 畜産経営サポートアップコンサル等事業 【畜産会独自】	一般経営者等からの要望に応じ、業務契約を締結のうえ調査・分析、経営診断の実施、経営計画作成等を実施するとともに、特定資金借入者及びその他事業参加者においても本事業の手法を活用し、指導及び調査・分析・進捗管理等を実施する。 ・一般経営指導(サポートアップコンサル) ・特定資金借入者指導 ・簡易指導
(2) 肉用牛経営安定対策補完事業(地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業) 【ALIC補助】	遺伝的多様性に配慮した繁殖雌牛を導入した場合に導入奨励金を交付するとともに、繁殖経営の生産性向上に必要な簡易牛舎及び機器資材の導入、飼養者の高齢化に対処する肉用牛ヘルパー組織の活動等に助成金を交付し、肉用牛の生産基盤の確保を図る。 ・遺伝的多様性改良基盤確保 ・簡易牛舎及び機器資材の導入 ・肉用牛ヘルパー
(3) 畜産特別資金等推進指導事業 【中央畜産会補助】	畜産特別資金等借入者の経営改善のため、営農指導機関、融資機関と連携して生産技術や資金繰り等の改善を指導する。 ・畜産経営改善推進協議会等の開催 ・融資機関指導 ・計画作成(見直)指導 ・計画達成指導
(4) 畜産振興補助事業(畜産経営技術指導事業) 【地方競馬全国協会補助】	畜産の活性化を促進するため、総括畜産コンサルタント及び畜産コンサルタントによる指導体制を強化し、経営分析等による指導を実施するほか、相談の受付け、新技術等研修会の開催・支援を通じて、県内の飼養頭数の維持及び畜産農家の維持、所得安定を図る。 また、競馬と畜産、競馬の社会貢献について啓発をするとともに、地域畜産物に対する理解促進・普及啓発活動を実施する。 ア 畜産経営の支援体制の強化を図る事業 7事業 ①コンサル事業を中心とした畜産経営に対す指導 <指導業務> ・一般経営指導(サポートアップコンサル) ・特定資金借入者指導 ・簡易指導 <情報収集業務> 経営事例調査・報告、公表資料の事前チェック等を通じて、より充実した指導を行うための情報を収集する。

(4) 畜産振興補助事業
(畜産経営技術指導
事業)
【地方競馬全国協会補助】

②コンサル事業を実施するに当たっての実施体制の整備

<体制整備>

・一般経営指導

関係機関による協議会を設置し、推進体制、指導内容等を検討。

・特定資金借入者指導

経営改善推進協議会にて推進体制を確認するとともに、指導計画等を検討。

<関係組織との連携・情報共有>

円滑に指導を実施するため、関係機関が開催する総会、研修会等への出席により協力体制の強化とともに情報共有を図る。

③支援指導活動実施に必要な人材（職員）確保、育成の実施
R8年度新規採用職員（予定） 2名

④畜産経営に対する基盤強化の実施

<家畜>

・畜産クラスター計画に基づき、優良な肉用牛繁殖雌牛を導入した際の奨励金交付に必要な事務処理を実施。

<施設・機械>

・畜産クラスター計画に基づき、収益性向上・コスト削減の取組に必要な機械を導入した際の交付金交付に必要な事務処理を実施。

・楽酪応援計画に基づき、ICT等の新技術を活用した省力化機械等を取得した際の助成金交付に必要な事務処理を実施。

<飼料・蜜源>

・未利用飼料資源（酒粕等）の家畜飼料としての利用促進を図る事業の事務処理を実施。

・蜜源確保のための事業事務を実施。

⑤畜産経営に対する所得向上対策の実施

・肉用牛肥育経営への交付金交付に必要な事務処理及び積立金管理・交付事務を実施。

⑥新規就農者、担い手確保のための実施

県が行う新規就農者、担い手確保に資するための畜産関係者による連絡調整会議の開催や畜産関係者を参集しての研修会に対して支援を行う。

⑦生産者等による協議会活動支援

長野県養豚協会・養蜂協会による県への要請。

イ 地域畜産の活性化、安全かつ安定的な食の供給に資するための事業 8事業

①地域畜産物に対する理解促進・普及啓発活動

長野県畜産物の購入費として全農長野、養蜂協会を支援。

②家畜畜産物衛生指導活動

③農場HACCP認証活動

<p>(4) 畜産振興補助事業 (畜産経営技術指導事業) 【地方競馬全国協会補助】</p>	<p>④消費者対策活動（消費者等を含めた協議会活動） 当会主催の研修会に長野県消費者団体連絡協会会員も参加し、信州産畜産物への理解醸成を図る。</p> <p>⑤家畜共進会・共励会等活動 B&Wショウ2回、セントラルジャパンホルスタイン共進会</p> <p>⑥学校教育における地域畜産物の理解促進 小学校、養護施設等で蜜蜂の重要性について啓発活動を行う</p> <p>⑦地域畜産物等に関する情報提供 浦和競馬場における畜産フェアへの参加</p> <p>⑧畜産フェアの開催/県内フェアへの参加 一般消費者等に対して地域畜産物や畜産業への理解を深めることを目的としたイベントや交流会等に参加もしくは自ら実施する等の活動を行う。</p> <p>ウ 馬事普及啓発の推進体制の強化を図る事業 8事業</p> <p>① 畜産フェア(WEB 畜産フェアの開催、開催支援)</p> <p>② 競馬と畜産をテーマ(競馬 LOVE 畜産)にした活動 県、全農長野、養蜂協会と連携し、競馬の重要性についてリーフレット等の配布</p> <p>③ 地方競馬場における記念レース開催 浦和競馬場において信州プレミアム牛肉賞(長野県畜産会長賞)及び信州産はちみつ賞の冠レースを開催</p> <p>④ 地方競馬見学会開催 浦和競馬場1回</p> <p>⑤ 地方競馬場に関する情報発信</p> <p>⑥ 長野県馬事畜産振興協議会活動 ・地域畜産フェア拡大推進事業 信州産畜産物を県内消費者に普及啓発 (長野県消費者団体連絡協議会、全農ながの、長野県養蜂協会、畜産会)</p> <p>・浦和競馬場畜産フェア</p> <p>・地方競馬場見学会</p> <p>⑦ 家畜に係る伝統行事 5か所(望月草競馬等)</p> <p>⑧ 地方競馬ミルクウィーク実施への協力 大井競馬場に参加</p>
<p>(5) 地域畜産支援指導事業 【中央畜産会受託】</p>	<p>畜産をめぐる厳しい内外環境に対処するためには、強力な行政措置と併せて関係団体による的確な補完が必要であり、さらに地域の特性と地域の畜産の実態に即した関係団体の組織的な活動が重要で、地方競馬全国協会の補助を受けて道府県畜産行政と緊密な連携の下に畜産関係団体の連携及び活性化を図った。</p> <p>ア 畜産関係団体調整機能強化事業</p> <p>(ア)長野県21世紀に羽ばたく畜産を担う女性のネットワーク委員会の開催 2回</p> <p>(イ)畜産における担い手確保に向けた畜産関係者推進協議会の開催 3回(松本、伊那、飯田)</p> <p>(ウ)アニマルウェルフェアの普及・推進のための支援</p>

<p>(5) 地域畜産支援指導事業 【中央畜産会受託】</p>	<p>イ 畜産経営相談窓口整備 生産者等からの経営相談に応じるため畜産経営相談窓口を設置し、総括畜産コンサルタント3名、畜産コンサルタント3名、非常勤畜産コンサルタント2名を配置し、助言・指導する。</p>
<p>(6) 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業） 【中央畜産会受託】</p>	<p>中央畜産会の委託を受けて、県内の畜産クラスター協議会が策定した畜産クラスター計画に基づいて実施する地域の収益性向上や生産コスト削減等の取組に必要な機械のリース又は購入による導入を支援。必要な連絡・調整等の業務を実施する。</p>
<p>(7) 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（優良繁殖雌牛更新加速化事業） 【全国肉用牛振興基金協会受託】</p>	<p>畜産クラスター協議会が策定した畜産クラスター計画に基づき、繁殖雌牛を更新した場合に、出荷した高齢繁殖牛の頭数を上限に更新実績に応じた奨励金を交付する。</p>
<p>(8) 畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業（ICT化等機械装置等導入事業）（畜産ICT事業） 【中央畜産会受託】</p>	<p>地域の実情に応じた労働負担軽減・省力化を図るため、スマート農業の推進を加速化することを目的に、酪農経営及び肉用牛経営に対して、ICT等の新技術を活用した省力化機器の導入を支援や生産方式転換のための施設の補改修に係る当該機械装置の取得に必要な費用の一部について助成する。 （リース方式・購入方式による導入とし1/2相当を助成）</p>
<p>(9) 酪農経営支援総合対策事業（酪農労働省力化対策事業）（楽酪GO事業） 【中央畜産会受託】</p>	<p>酪農家による省力化機械の導入と一体的な施設の整備に対する支援や、複数の酪農家が搾乳作業等をまとめて省力的に実施するための集合搾乳施設の整備等を緊急対策として支援することで、働き方改革の実現の一層の加速化を図る。</p>
<p>(10) 貸付事業指導等事業（畜産近代化リース） 【畜産近代化リース協会受託】</p>	<p>畜産近代化リース協会が貸付けた機械や施設の活用状況調査と新規借受者の開拓のため、チラシの配布等を通じてリースの活用について周知し、県内生産者の生産性向上等を図る。 ・調査実施機械施設：23基</p>
<p>(11) 生産技術指導情報の収集業務 【中央畜産会受託】</p>	<p>家畜の生産技術指導に資する情報整備のため、生産・出荷成績等の生産性に係るデータ収集と、収集データの分析結果に基づく技術指導を実施する。 ・酪農 1戸</p>
<p>(12) 畜産クラスターに係る全国実態調査 【中央畜産会受託】</p>	<p>全国の畜産経営体等を対象に係る調査を実施し、畜産クラスターの中心的な経営体の育成に必要な指標を作成するためのデータ収集を行う。 ・酪農 2戸 ・肉用牛 6戸</p>

2 畜産物価格を補てんする補てん金交付事業

事業名	事業内容
(1)肉用牛肥育経営安定交付金制度(牛マルキン) 【ALIC受託】	肉用牛肥育経営の安定化を図るため、生産者の負担金を基金造成し、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、基金と機構の交付金により、その差額の9割を交付する。 第3業務対象年間 (R7.4.1~R10.3.31) ・登録生産者数 102人

3 家畜の伝染病予防対策と防疫体制確保事業

事業名	事業内容
(1)家畜防疫互助基金支援事業 【中央畜産会委託】	家畜伝染病のうち、口蹄疫、牛疫、牛肺疫、アフリカ豚熱及び豚熱については、伝播力が極めて強く、畜産経営に重大な影響を及ぼす。万一、これらの疾病が発生した場合に備え、畜産経営者自らの積立による基金に国の支援を加えて、飼養する牛及び豚を殺処分した畜産経営体に対し経営再開の為の互助補償を行う制度の推進を実施する。 また、新規参入の事業参加者との契約関連事務、次期事業実施期間への加入促進業務を実施する。
(2)家畜生産農場衛生対策事業 【農林水産省補助】	ヨーネ病対策、牛伝染性リンパ腫の感染拡大防止、BVD(牛ウイルス性下痢)のまん延防止及び農場における飼養衛生管理基準を遵守する事業を実施する。 ・ヨーネ病対策検査対象頭数 1,956頭、とう汰頭数 0頭 ・牛伝染性リンパ腫対策 実施農場頭数 4,620頭、共同放牧場等における対策 790頭 ・BVD対策 BVD検査 810頭 ・疾病流行防止支援対策 アカネ病ワクチン接種頭数 2,284頭 ・家畜衛生対策研修会の開催(県委託事業を含む)
(3)馬伝染性疾病防疫推進対策事業 【中央畜産会助成】	生産対策及び競馬の開催に大きな影響を及ぼす馬インフルエンザ及び馬鼻肺炎の各疾病に対する免疫の確保、維持を図るため、ワクチン予防接種事業等を推進し畜産の振興に寄与する。 ・馬インフルエンザワクチン接種 14乗馬施設/185頭 ・繁殖牝馬に馬鼻肺炎ワクチン接種 2乗馬施設/8頭
(4)馬飼養衛生管理特別対策事業 【中央畜産会助成】	馬診療獣医師の高齢化により診療体制が脆弱化しているため馬の飼養衛生に関する検討会等を行い、競走馬以外の馬の飼養衛生管理体制の整備を行う。 ・整備委員会 1回 ・馬飼養衛生普及検討会 1回(木曾馬の里) ・馬飼養衛生管理技術地方講習会 1回(木曾馬の里)

(5)家畜防疫・衛生指導対策事業
【中央畜産会助成】

地域における家畜伝染病の発生・まん延防止のため、地域ぐるみで初動体制の実施、牛伝染性リンパ腫及びマイコプラズマ性乳房炎、豚繁殖・呼吸障害症候群等の特定慢性感染症の清浄化の推進により地域自衛防疫体制の推進を図る。また、家畜畜産物の安全性を確保するうえで重要な農場HACCP認証に必要な取組を推進する。

<地域自衛防疫推進>

- ・地域自衛防疫取組推進会議
- ・地域防疫演習等推進 防疫演習の実施
- ・地域衛生指導検討会の開催(県委託事業を含む)

<地域疾病対策>

(1)慢性感染症清浄化支援

ア 牛伝染性リンパ腫対策 モデル農場16戸

イ 牛マイコプラズマ性乳房炎対策

- ・高リスク検査 対象農家 12戸

ウ 地域養豚生産衛生向上対策 対象農場40戸(新規)

(2)馬伝染性貧血自衛検査 輸入馬 8頭

<地域農場HACCP認証支援>

- ・農場HACCP普及推進協議会 1回
- ・地域農場HACCP認証構築指導 33回
酪農経営1戸 肉用牛経営4戸 養豚経営1戸
なお県内のHACCP認証農場は10農場

<地域養豚生産衛生向上対策支援事業>

豚の生産性を阻害する慢性疾病に低減を図り、生産性の向上を目的とする。

- ・参加農場数21戸
- ・検査疾病(PRRS, PCV2, MPS, APP, IF, PPE)
- ・検査件数 延べ4,000
- ・地域対策推進会議 3回

<野生獣衛生対策促進事業>(一部新)

人と動物と環境の健康は一つとするワンヘルスの概念を実行可能とするための普及啓発を行うとともに、野生獣(イノシシ、シカ)における家畜や人に感染するリスクのある感染症のモニタリングを実施する。

- ・地域連絡協議会メンバー

県食品生活衛生課、園芸畜産課、森林づくり推進課、

一社長野県猟友会、一社長野県食品衛生協会

長野県養豚協会、一社長野県畜産会、信州富士見高原ファーム

- ・地域連絡協議会の開催 3回
- ・講習会の開催 2回
- ・モニタリング 250検体 10項目

4 畜産物の安全・安心を確保する事業

事業名	事業内容
(1) 牛疾病検査円滑化推進対策事業 【農林水産省補助】	牛海綿状脳症(以下BSEという。)の特定症状を呈する牛と全月齢の特定症状以外のBSEが否定できない症状を呈する牛を対象に、適正な処理並びにBSE検査を円滑に推進するため、県内で死亡した牛の適正な管理・輸送の促進並びに県が行うBSE検査の要否を獣医師が判断するために必要となる生前情報を提供したことに対して、補助及びBSE検査に要する農家負担経費を助成。 ・助成計画頭数 3頭
(2) 牛せき柱適正管理等推進事業 【日本畜産副産物協会補助】	牛せき柱を適正に管理し、安心・安全な食肉を供給するとともに、畜産残さの有効活用に取り組む県内食肉処理業者に対して促進費を交付する。 ・交付先 2か所

5 その他畜産振興に寄与する取組

取組名	取組内容
(1) 畜産経営災害総合対策緊急支援事業(うち肉用牛経営災害緊急支援対策事業) 【ALIC補助】	<経営継続支援対策> 各種自然災害により被災した肉用牛経営等の経営継続等に対して支援する。 ・牛舎、付帯施設、機械の補改修等 ・簡易牛舎等の整備 ・緊急避難等支援 ・繁殖雌牛の導入支援 ・電力確保支援 ・飲料水等の確保支援 ・非常用電源の整備
(2) 畜産関係団体事務委託	長野県家畜改良協会、長野県養蜂協会、長野県蜜蜂協議会、長野県養豚協会、長野県馬事畜産振興協議会の事務を受託し活動支援をする。
(3) 図書斡旋	中央畜産会が発行する書籍等を斡旋、畜産農家等に生産技術・経営情報等を提供する。
(4) 未利用飼料資源利用促進支援事業委託 【県受託】	県内から排出される未利用飼料資源(酒粕等)の家畜飼料としての利用促進を図り、畜産農家の配合飼料の使用量の低減と環境に優しく持続可能な畜産に資する。 未利用飼料資源提供可能等アンケート 5回 飼料成分分析 20件 研修会 2回

<p>(5) 獣医師養成確保修学資金給付事業 【農林水産省及び県補助】</p>	<p>獣医系大学の5、6年生を対象に、長野県内の産業動物獣医師になることを志す学生に18万円/月(上限)を貸与する。(県内産業動物獣医師として従事した場合は従事期間によって返納を免除) ・獣医修学生 2名</p>
<p>(6) 持続可能な畜産経営推進事業 【県受託】(新規)</p>	<p>県が行う畜産経営の生産性・付加価値向上に資する経営基盤の強化・構造転換に向けた取組を支援する事業の計画申請書類の内容の確認及び指導等を行う。</p>
<p>(7) 畜産物輸出対応生産円滑化事業 【中央畜産会助成】</p>	<p>安全・安心・高品質な信州産畜産物を世界へ届けるために必要な手続き、生産方法等について支援する。 委員メンバー 県営業局、マーケティング室、園芸畜産課 全国農業協同組合連合会長野県本部畜産酪農部 ・畜産物輸出相談窓口の設置 ・畜産物輸出促進研修会の開催</p>